

## ICT 東京フォーラム2021 『デジタル社会における地域情報化の現状と課題』 開催します！

新型コロナウイルス禍により、行政・経済・教育のデジタル化・オンライン化の遅れが顕在化し、デジタル社会に向けての課題の解決が求められています。調布市民放送局は、毎年行っているフォーラムを下記のように開催いたします。このフォーラムでは、デジタル化に向けた行政と地域社会の課題を把握し、急がれる対応策を模索します。

日時：2021年10月24日(日)14時～17時15分 オンライン開催(Zoom Webinar)

参加者：宮坂学氏、瓜生和久氏、飯田哲也氏、阿部巧氏、長友貴樹氏他 申込、詳細は、⇒

主催：ICT 東京フォーラム実行委員会/共催：総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、調布市  
国立大学法人 電気通信大学/後援：情報通信月間推進協議会、東京都、調布市教育委員会、調布市商工会/協力：調布市民放送局



(調布市応援アスリート、元調布市役所職員)10月16日～31日放送予定！(番組欄参照)

♪おめでとう♪ 山崎悠麻選手！ パラバトミントン ダブルス金メダル、シングル銅メダル

## 味スタ内に東京都が「酸素・医療提供ステーション」を開設

東京など19都道府県に発令されていた緊急事態宣言が10月1日に全面解除された。同時に8県に出されていたまん延防止等重点措置も解除され、全国のどこにも宣言と重点措置が出ていないのは4月4日以来、約半年ぶりだ。コロナ感染爆発による医療崩壊は、入院したくても入院できない異常事態を生んだ。筆者が不整脈で5年ほど通院している病院の医師から「コロナにかかっても入院する病院がありませんよ。人混みを避け、会食をしないのが生き延びる道です」と厳しく諭された。コロナ感染爆発第5波では一時、自宅療養者が全国で10万人を超えた。調布でも9月5日には331人となった。その後9月9日は129人、9月19日は97人と減っているが、まだまだ油断はできない。「マスク着用、手洗い・うがい、人混みなどの密は避けるなど感染防止対策の徹底を」と市の福祉増進部健康推進課の担当者は強調する。

東京都は軽症から中等症の患者に対して酸素投与や抗体カクテル療法を実施する「酸素・医療提供ステーション」を都民の城(渋谷区)や築地市場跡地(中央区)に開設しているが、味スタ内の都調布庁舎にもこの施設を作り、9月18日から運用を開始した。当面は31床から開始して将来的には74床まで増加。前日の17日に小池都知事や長友市長の行政視察があり、その後の記者会見で小池都知事は「多摩地域でのコロナ対策医療の拠点にしたい」と述べ、調布医師会の西田伸一会長は「かかりつけ医が判断して救急車で来てもらいます。1泊2日の治療です」と話した。東京都福祉保健局感染症対策酸素・医療提供ステーション担当者は「9月18日の運用開始から9月27日までで累計患者の数は救急搬送2名、抗体カクテル療法52名」と運用実績を話す。「抗体カクテル療法は、約30分ほどの点滴。自宅療養者の重症化を防ぐのに効果的です。

感染力の強いデルタ株に置き変わり、冬には第6波も懸念されている。緊急事態宣言が解除されて飲食など段階的に緩和されるが、コロナへの警戒を緩めることなく行動したい。(大泉 清)

## 【FC 東京応援記】

9月は長友佑都の復帰に喜んだファン・サポーターが多かったと思う。熱い漢の熱い戦いに注目だ。それとほぼ同じくして、FC 東京U-18より3人の若者の来期昇格も発表された。MF の安田虎士朗、FW の野澤零温、MF の梶浦勇輝だ。野澤は4月のルヴァンカップ徳島戦で、安田と梶浦は同じく5月の大分戦で、既にJ1デビューをしている。オンラインで入団会見を拝見したが、J1デビューをしているとはいえ、緊張でガチガチだったのが初々しい。この日の気持ちを忘れず、自分の強みを伸ばし、味スタのピッチで揃って躍動する姿に期待したい。(日比生)

ちょびット

法人化50周年記念ロゴ

## 調布社協 インフォメーション

調布社協は、本年10月2日に社会福祉法人となって50周年を迎えます。これもひとえに、みなさんのご理解・ご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で残念ながら記念式典は来年度に延期となりましたが、記念誌の発行や紹介動画の制作、ホームページの全面リニューアルなど、50周年を記念して様々な取組を行っています。

詳しくはホームページをご覧ください。



# 2021年10月 番組表



＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

## 調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

テレビ番組	月	火	水	木	金	土	日
	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25
	1日 ～ 15日	<p>① 東京2020オリンピック・パラリンピックin調布 総集編 東京2020オリンピック・パラリンピックが、新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミックの中、無観客で行われました。調布市民放送局が撮影した調布市内の取り組み、街の様子映像をご覧ください。</p> 					
16日 ～ 31日	<p>① 金・銅メダル おめでとう！山崎悠麻選手！ 山崎選手は、元調布市役所の職員で、調布市の応援アスリート。オリパラ最終日、パラバドミントンのダブルスで金メダル、シングルスで銅メダルを獲得。調布市役所で、調布市民スポーツ栄誉賞の授与式が行われました</p> <p>② 市内に酸素・医療提供ステーション開設 東京都が酸素投与と「抗体カクテル療法」のできる施設を味スタ内に開設。その内部公開と小池都知事や長友市長の行政視察、その後の記者会見の様子をお伝えいたします。</p> <p>③ 自転車交通事故防止キャンペーン: 秋の全国交通安全運動期間中の9月29日、調布市役所前庭で調布警察署によるキャンペーンが実施され、無料で自転車の点検・整備も行われました。</p> 						

### 「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)

調布 FM:83.8MHz HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！

ラジオ	月	放送日	内容	ご紹介
	10月	4日(放送) 11日(再放送)	朗読「郷土の歴史と伝承」 調布市郷土博物館 関口宣明著	第1回は、コロナ禍の現在にも通ずる『疫病と村の信仰』、災害の事が書かれている『風害と昔の暮らし』
	18日(放送) 25日(再放送)	朗読「郷土の歴史と伝承」 調布市郷土博物館 関口宣明著	第2回は、「調布に伝わる不思議な話」、「馬車の活躍した時代」	

HP 新型コロナウイルスの影響で家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見てみませんか！インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

👉 調布市民放送局で検索

<http://chofu-catch.or.jp/> (公式HP) (すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)(2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局)(2015年～)



### ストップ！ATMでの携帯電話 ATMで還付金は戻らない

ATMを悪用した「還付金詐欺」の被害が増加しています。還付金やお金、ATMの操作の話が出たらその電話は詐欺です。還付金はATMでは戻りません。

「ATMコーナーでの携帯電話はストップ。通話をしないようにしましょう」と調布警察署(電話042-488-0110)が注意喚起しています。

### 衣類の着火に注意！

#### こんろ使用中の着火防止ポイント

自宅での防火対策の1つとして、衣類の着火に気をつけましょう。こんろ使用中の着火防止ポイントとして①こんろの周囲にものを置かない②こんろ使用中はマフラーやストールは外す等が大切。調布消防署(電話042-486-0119)は「住宅火災を防ぐために気を付けて下さい」と呼び掛け。



＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞ メール [catch@chofu-catch.sakura.ne.jp](mailto:catch@chofu-catch.sakura.ne.jp) ☎ 070-5576-1429

郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター気付

【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14